

練馬区立開進第四小学校 学校経営計画

令和7年度

校長 関川 健

I 学校経営の全体構想

【今日的な教育課題】 《主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善》 ・生きて働く知識・技能の習得 ・未知の状況にも対応できる思考力、判断力・表現力等の育成 ・学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養 ・外国語教育の充実 ・GIGAスクール構想の具現化 ・TOKYO2020レガシー	【教育目標】 ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子 明朗・誠実 本気	・教育基本法 ・学校教育法、地方公務員法 ・管理運営に関する規則 ・学習指導要領 ・都や区の教育目標・指導目標
児童の実態		・児童の願いや期待 ・保護者や地域の期待 ・教員の教育観

目指す学校像

1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校	2 確かな学力の向上を図る学校	3 豊かな心をはぐくむ学校	4 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校
-----------------------	-----------------	---------------	-----------------------

中期経営目標と方策

1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校をつくるために	2 確かな学力の向上を図る学校をつくるために	3 豊かな心をはぐくむ学校をつくるために	4 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校をつくるために
(1) 開かれた学校づくり ・個人面談、保護者会 ・学校公開、道徳授業地区公開講座 ・学校評議員会 ・学校行事への招待 ・ホームページの積極的な更新 (2) 地域を愛する心の育成 ・青少年育成委員会や学校応援団との連携 ・地域行事への参加 (3) 学校・地域連携事業の推進 ・学校支援コーディネーターとの連携 ・地域人材の活用 (4) 小中一貫教育の推進 ・教員連携（校区別協議会・目指す15歳の姿） ・児童・生徒の交流活動 (5) 幼保小連携の推進 ・幼、保から小の円滑な接続 ・幼稚園・保育園児との交流 ・学校行事への招待	(1) 授業力の向上 ・児童の主体的な学びを目指した授業改善、校内研究、学年会、実技研修会 ・年間指導計画、週ごとの指導計画に基づいたPDCA (2) よく分かる授業の推進 ・ICT機器の活用 ・タブレットPCの利活用 ・習熟度別少人数授業の充実 ・外国語教育の充実 (3) 特別支援教育の推進 ・個別指導計画、学校生活支援シートの活用 ・特別支援教室利用児童の効果的な指導 ・特別支援教育コーディネーター、特別支援教室専門員の活用、学校生活支援員との連携、巡回心理士、SSWrとの連携 ・UDを取り入れた授業づくりと学級づくり (4) プログラミング教育の推進 ・コンピューターの活用 ・論理的思考力を高める授業 (5) 家庭学習の推進	(1) 生命や人間尊重の精神の育成 ・人権教育の推進 ・道徳教育の充実 ・「挨拶」「返事」の徹底 ・縦割り班活動の充実 (2) いじめの防止と根絶 ・いじめ防止の継続指導 ・いじめ防止強化月間の取組（いじめ一掃プロジェクト） ・スクールカウンセラー、心のふれあい相談員との連携 (3) 環境教育・勤労生産教育 ・栽培、野菜作り等の体験的な活動 ・緑のカーテン (4) 感性をはぐくむ教育 ・音楽科、図工科の充実 ・音楽会 ・読書活動の充実 ・書きぞめ (5) 潤いのある学校環境 ・校内美化、清掃活動 ・児童作品の常時展示	(1) 体育授業の充実 ・体育授業の質的改善 ・体力テスト結果を踏まえた指導の工夫 (2) 体力づくりの推進 ・体育朝会の充実 ・持久走や縄跳びの取組 ・外遊び時間の奨励 (3) 健康教育・食育の推進 ・保健指導、食育の充実 ・早寝・早起き・朝ごはん運動の継続 ・薬物乱用防止教室 (4) TOKYO2020レガシー (5) 安全を守る活動 ・学校安全計画の改善と実施 ・避難訓練、安全指導の継続 ・交通事故の防止指導（歩行訓練、自転車教室） ・水難事故防止指導 ・犯罪被害防止指導（セーフティ教室）（不審者対応訓練） ・情報モラル教育

Ⅱ 目指す学校

【学校の教育目標】

○よく考える子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子

【目指す学校像】

学校の教育目標ならびに練馬区みどりの風吹くまちビジョン、練馬区教育子育て大綱、教育指導課の重点課題の実現を図るために、学校・家庭・地域の連携を深め、次の学校づくりを目指す。

- 1 家庭・地域と連携して教育を推進する学校
- 2 確かな学力の向上を図る学校
- 3 豊かな心をはぐくむ学校
- 4 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校

Ⅲ 中期的目標と方策（学習指導要領の趣旨の具現化）

家庭・地域と連携して教育を推進する学校	確かな学力の向上を図る学校	豊かな心をはぐくむ学校	健康・体力の向上を図り、安全を守る学校
(1) 開かれた学校づくり ・個人面談、保護者会、学校公開、道徳授業地区公開講座、ホームページでの積極的な情報発信等により、保護者や地域から信頼される開かれた学校をつくる。 ・学校評議員会を定期的に実施し、保護者や地域の考えを教育活動の改善に活かす。 ・地域の方々の学校行事への招待を継続して行い、地域との交流を図る。 (2) 地域を愛する心の育成 (心のふるさととなる学校づくり) ・開校70周年記念事業（記念式典の実施、記念冊子の作成、航空写真撮影、記念集会の実施等） ・青少年育成桜台地区委員会学校応援団の地域行事への参加、協力と交流を積極的に行い地域を愛する心を育てる。 (3) 学校・地域連携事業の推進 ・稲・野菜栽培、茶道など地域人材を活用する。 (4) 開進第四中、仲町小との小中一貫教育の推進 ・校区別協議会、目指す15歳の姿、課題の共有と授業改善 ・児童・生徒の交流活動を行う。 (5) 幼保小連携の推進 ・円滑な接続（スタートカリキュラム） ・近隣の幼稚園、保育園との異年齢交流や学校行事への招待を行う。	(1) 授業力の向上 ・主体的、対話的で深い学びを目指した授業改善。 ・年間指導計画、週ごとの指導計画（PDCAサイクル）に基づいた授業を実施する。 ・学年会での教材研究 ・互いの授業を開き見合う。 ・OJTの推進 (2) よく分かる授業の推進 ・習熟度別少人数授業、TTの工夫改善を行う。 ・「自分の考えをもつ」「自分の考えを伝え合う」力の育成（校内研究） ・ICT機器を活用する。 ・タブレットPC活用の日常化 ・外国語教育を充実させる。（低学年でも可能なら実施） ・学校図書館、小竹図書館を効果的に活用する。 (3) 特別支援教育の推進 ・個別指導計画、学校生活支援シートを活用し児童のニーズに応じた指導を行う。 ・特別支援教室指導教員と連携して特別支援教育を必要とする児童の指導を充実させる。 ・UDを取り入れ全ての児童に分かりやすい授業づくり、生活しやすい学級づくりを推進する。 (4) プログラミング教育の推進 ・年間指導計画に基づいた授業を実施する。 (5) 家庭学習の推進 ・計画的な家庭学習を家庭に協力を得ながら実施し、学習の習慣化を図る。 ・自主学習の奨励と宿題の削減	(1) 生命や人間尊重の精神の育成 ・人権教育の推進や道徳教育の充実を図り、人間尊重や生命尊重の精神の育成を図る。 ・「明るく元気に挨拶する」「返事をする」を重点とした望ましい生活習慣の育成を図る。 ・学校のきまり、遊びのきまり、給食のきまり、清掃指導の徹底を図り、系統的な指導・振り返りを行う。 ・なかよし班活動を充実させ、他者への思いやり、協調性、責任感などを育てる。 (2) いじめの防止と根絶 ・いじめ防止強化月間を年3回実施し、いじめの未然防止や根絶を図る。 (3) 環境教育・勤労生産教育 ・自然に親しむ校外学習、栽培、野菜作り等の体験的な活動を通して、自然の恩恵への感謝の心を育てる。 (4) 感性をはぐくむ教育 ・音楽科、図工科、読書活動、書きぞめ等、心に響く教育の充実を図り、豊かな感性を育てる。 ・芸術鑑賞教室の実施 ・音楽会の実施 (5) 潤いのある学校環境 ・校内美化、清掃活動、児童の作品常時展示などを工夫し、きれいで潤いのある教育環境をつくる。	(1) 体育授業の充実 ・体育授業の質的改善を図り、運動を実践する意欲や能力の向上を図る。 ・体力テストの結果を基に体力カードを作成し、自己の体力向上に生かす。 (2) 体力づくりの推進 ・休み時間の外遊び奨励、体育朝会、運動委員会の企画、持久走や縄跳び。 (3) 健康教育・食育の推進 ・保健指導の推進、早寝・早起き・朝ごはん運動の継続、主体的に健康な生活を実践する力を育てる。 ・食育を積極的に推進する。 (4) TOKYO2020レガシーの取組 ・障害者理解と豊かな国際感覚を高める。 (5) 安全を守る活動 ・学校安全計画に基づいて、防災教育、防犯教育を推進する。 ・毎月の避難訓練や安全指導、歩行訓練や自転車教室などの交通事故防止指導、水難事故防止指導「ういてまて」などの安全・防災教育、セーフティ教室や情報モラル教室、不審者対応訓練などの防犯教育を実施する。